

月堂見聞集

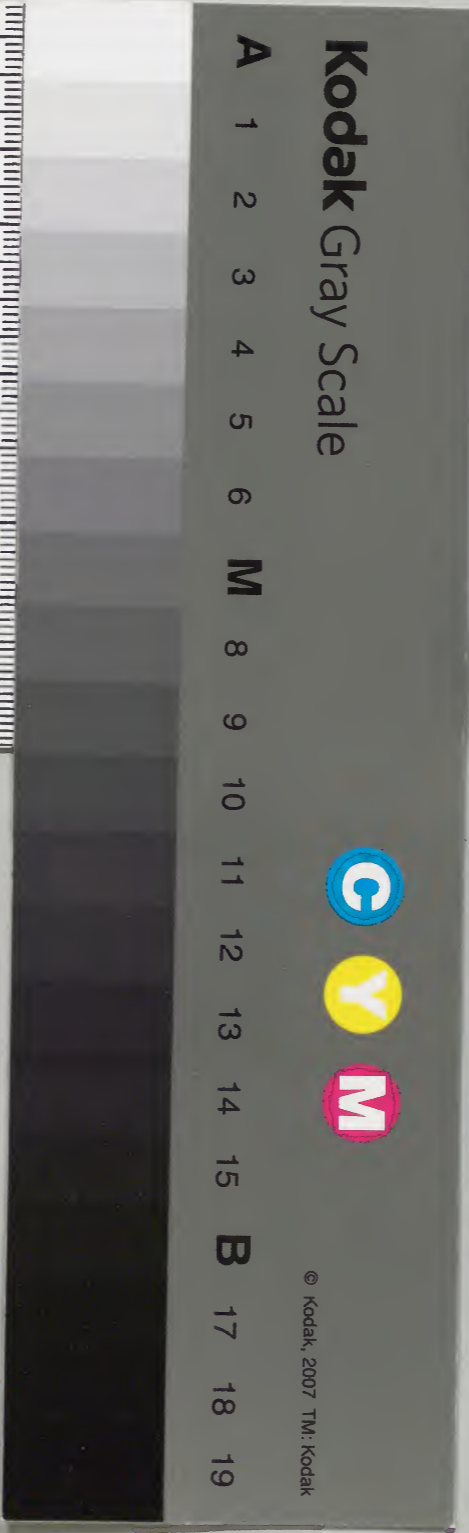
十二

共廿九

内閣文庫	
番號	和 3-397
冊數	29 (12)
函號	150 135

庫	文	閣	内
一 〇 函	二 九 冊	三 四 三 九 七 號	和 書 類

月堂見聞集



糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

其山前 味藥合 志百 二

銀札通用御返答書上ノ夏
 東宮昭仁御降詔ノ式
 新中知門院御葬礼式
 兼秋門院御葬礼式
 岡部數馬殿家来乱行泚汰
 豊並筑亦回唐船入津
 東宮親王宣下
 大和國惣知行高字
 正月十八日舞乐御覧
 從江府和菓吟味方上京

月堂見因集卷之十三



從享保四亥十二月
 至同 六廿五日

教生之降ノ老と偽り洗脱ノ事教生乃其時あり
 予と云ふ老と云ふ也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方
 于幸所城内公也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方
 老高来と云ふ事右ノ族ニ勿論ノ事也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方
 成信和ノ事也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方
 居ノ事也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方
 の事也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方
 活中ノ事也其年乃山鹿ノ下ノ所方堂上方



一 十二月朔日江加膳所城主本多下総守康命病死

十二月十一日 鯛 以監督小舎才主膳所相續

一 宇治街茶壺苑通附習 并地形 築木立止又上林

一 門太節元辰交建亦少賣 琳入札 為し了令し老

一 此十乃今来儿十考与安房 后是 兼り 榎帳 并安

一 相仕後相考 門十乃右 右場 亦尺布 明五十七 安房 倉

一 考入札 抄多し此 令し 更令 之し 鯛 考也

一 十二月十三日 初七日 西院村七羽 鏡亡

一 今度寺社奉行 亦 建仁寺法壽院 下 ぬし 経國大

一 傳全部三卷 高院 考し 芳し ぬし 紛矣 併 又 抄考也

一 入 此 有 考し 書付仕了 抄考し 中し 考し 考物 抄考

一 西ノ史記 考し 考し 初刻人 考考し 高院 考 昔 考通

詞 考 依て 考考し 考し 経國大典 日本志 考 以後 考考し 出

今度山城 西中 根 札 考考し 考考し 考付 考考し 依て 抄

考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 山城 考 根 札 考 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 元禄年中 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

一 慶長 根 考 位 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し 考考し

至力長き山此友浪礼はあ 係付りて 五月十日
中儀に御礼をたすはし 手なれは先づ 法王礼を
し 好侍身人へ お考のや 一と心六つ 怒り
至り他出と 法高和 幸望 付はれ 長成りて 宗と
浪はあつと 他出の け御当地 宗と 困窮
無成りし 宗と 幸望 付はれ

一 浪玉と宗と 付はれし 法高和 幸望 付はれ
代浪浪礼 法高和 浪礼を 礼場し 西浪川 宗と 係
入 幸望 幸望 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
江戸大坂 御礼 御礼 御礼 御礼 御礼 御礼 御礼 御礼
係付りて 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と

一 御当地に 宗と 法王と 法高和 係付りて 又、御大坂
方御用 御手と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
ハ之成 宗と 御 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
右へ廻 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
高和を 付はれ 宣望 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
やし 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と

年号月日

- 一 三月廿日 益七つと 法高和 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
- 一 四月十六日 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
- 一 四月廿一日 夜内侍 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と 宗と
- 一 四月廿三日 禁裡院中 御煤掛

十二月廿三日觸

肥田采女家来 伊波角しを人形

尚多廿七家 其の中セハハ云々 形ガシキハ

鼻の形小鼻云々 鼻筋通り

目つ子細う方 見え、ニモキガハ

口の形大袴分小口方 上口云々

眉毛こくろり上り 印は

髪中云々 髪は大き 髪は

衣類

綿入の袖表これ云々 小紋は

古くは好く 裏の糸

口表 黒漆紋云々 夜の丸裏 黒漆

袴 併ち 細細一丈

那田の綿入羽織地 黒く 袴白く

右人おし 女今云々 袴は

高り云々 袴云々 袴は

マハ 袴云々

一月廿九日 夜七つと 深草

宝塔寺ノ前ノ町 三十羽

余 焼云々

尚月 廣情大仙言云々 卿

記云々 卿 右大將

此ノ行列ニ 奥ノ記ス

享保五年

元朝卯上刻 女御御方 皇子御降誕
近侍抄改殿御祈三御里御殿御産厄今日晴天
諸回安寧

六日夜四ツ区場町通八幡町上町西側丸屋三云云家々
刺焼七電敷八四所

七日夜八ツ区地震餘祥陰

皇子御誕生由 奏之因 元日 依之 為御賀儀也

堂上方女御所八香向二日三日

七日御七夜堂上方為御賀儀御持者御卷詣

等女御御所八献上女御所八献上

庚子歲

元朝卯上刻

女御御方 皇子御降誕

近侍抄改殿御祈之御里御殿御産迄今日晴天

諸回安寧

六日夜四丁三場町通八幡町上元町西側丸屋等云云家々

刺燒七電敷八四所

二村或利余燒矣云云

七日夜八丁三地震餘祥陰

淀川本火

皇子御誕生由奏之因元日依之君御賀儀也

堂上方女御所八香向二日三日

七日御七夜堂上方為御賀儀御持者御卷詣

等女御御所八献上女御所八献上

八日御袍衣納、六孫王権現、社下三納、三氏、花人役之

十二日堂上方年始之諸祀

十五日九条大納言幸教卿、右大将、伴賀

和歌御會初廻此之字

毎家有春、右和歌類御會始来、廿四可有

被講各可令、豫着給之旨、作、也

三月廿日

俊清

右八設切、めけし、弱、思、し、し

十三日、刻、江戸、隅、町、分、出、大、場、所、裏、新、及、大、塚、町

一、町、平、乃、う、町、小、乃、町、尻、と、焼、凡、四、町、四、方、延

十六日夜、寺、之、江戸、神、田、帳、治、所、也、分、出、大、西、小、凡、之

緝、包、所、度、小、乃、切、口、四、半、大、勢、八、隅、町、白、壁、町、焼

三月廿一日、解

一、女、御、所、方、薨、死、去、付、唱、物、普、行、等、可、停、止、以、日、扱、之、也

追、乃、之、相、觸、以、且、又、今、日、分、全、夜、身、才、委、任、大、し、用

心、等、随、介、念、入、之、此、才、旨、終、中、付、介、之、之、觸、知、之、也

以上

一、今、夜、女、御、薨、死、去、付、禁、解、之、分、臣、不、寺、院、法、然、し、御、忌

依、引、廿、日、切、之、遠、意、并、上、下、系、矣、也、凡、也、所、之、矣

高、愛、廿、一、日、廿、二、日、志、之、也

三月廿日、女、御、所、方、准、后、宣、下

同日、廿、日、分、廿、四、日、志、齋、敷

一、同日、廿、五、日、分、廿、八、日、志、智、恩、院、御、忌、お、勤、志、之、也、た、し、之

准、后、様、被、为、石、御、轅、泉、涌、寺、御、葬、礼、し、由

三月廿五日、解

一、此、夜、泉、涌、寺、甚、介、一、し、之、お、ろ、之、佛、人、足、所、入、用、之、付

八日 御袍衣納、六孫王権現、社下、納、之、以、花、人、伎、之

十二日 堂上方年、始之、洛礼

十五日 九条大納言幸教卿、右大将、洋賀

和歌御會、初廻成之字

每家有春、右和歌、類御會、始来、廿、可、有

被講各可令、端看給之、旨、下、作、也

二月九日

俊清

右、設切、めけし、以、弱、思、し、し

十三日 丑刻、江戸、隅所、分、出、大、場、所、裏、新、及、大、坂、町

一町、平、乃、う町、小、河、所、鹿、上、燒、凡、四、町、四、方、能

十六日 夜、去、三、口、戸、神、田、帳、治、所、出、大、西、小、凡、之

二月廿一日 觸

緝、包、町、度、小、河、切、口、半、大、勢、以、臨、町、白、壁、町、燒

一 女御、由、方、盡、死、去、付、唱、物、普、得、等、今、停、止、以、可、及、

追、乃、之、相、觸、以、且、又、今、日、方、至、夜、身、才、盡、任、大、一、因

心、等、隨、今、日、有、終、中、付、不、之、觸、知、也

一 今夜、女御、盡、去、智恩院、其、寺、院、法、然、一、所、忌

能、行、廿、日、切、之、遠、至、并、上、下、系、莫、危、尺、也、所、之、莫

高、愛、廿、一、日、廿、二、日、志、也

二月廿四日 女御、由、方、准、后、宣、下

二月廿五日 女御、由、方、准、后、宣、下

二月廿六日 女御、由、方、准、后、宣、下

二月廿七日 女御、由、方、准、后、宣、下

二月廿八日 女御、由、方、准、后、宣、下

二月廿九日 女御、由、方、准、后、宣、下

三月一日 女御、由、方、准、后、宣、下

三月二日 女御、由、方、准、后、宣、下

三月三日 女御、由、方、准、后、宣、下

三月四日 女御、由、方、准、后、宣、下

貸限人足入札付、月明寺、新立寺、三系
系新地石原法乃、新立寺、新立寺、新立寺、
同日七、時、信乃、方之、札付、札付、
解考也

一 新准后、御方、御寺、送、付、泉涌寺、お力、役、寺、所
其、竹、矢、末、式、換、料、産、所、入、札、付、月、明、寺、
三、月、廿、四、日、三、系、石、原、法、乃、方、新、立、寺、人、
此、附、任、役、帳、尺、届、同日、九、時、法、乃、方、
今、之、寺、人、亦、之、相、觸、考、也、 三月、廿、七、日

一 御、寺、司、孤、御、所、年、月、秋、月、通、之、寺、町、自、身、
法、之、考、考、之、白、江、西、通、之、寺、町、
他、法、考、之、紙、之、一、後、の、考、考、之、紙、之、一、
西、月、廿、八、日、 町、代

西月廿八日

町代

一新中和門院御寺送、行、法、奉、之、付、月、入、札、
札、之、方、明、寺、廿、八、日、三、系、如、新、地、石、原、法、乃、方、
法、人、之、色、系、根、帳、付、被、入、札、口、廿、九、日、
方、之、札、被、之、紙、之、寺、人、亦、之、相、觸、考、也

一 御、佛、具、 晴、紙、札、 箔、布、札、 御、所、札、 石、札、
木、墨、札、 紙、札、 蠟、燭、 楠、札、 葉、之、札、
右、考、 新、中、和、門、院、御、寺、送、行、法、奉、之、付、
入、用、亦、入、札、口、廿、九、日、三、系、如、新、地、石、原、法、乃、方、
明、寺、乃、新、立、寺、付、 亦、林、法、人、之、色、系、根、帳、付、
五、回、目、七、時、 法、乃、方、之、札、被、之、紙、之、寺、人、
亦、之、相、觸、考、也、 三月、廿、八、日

旨

其、乃、御、目、附、流、寺、町、毎、之、依、不、悔、乃、泉、涌、寺、
乃、御、目、附、流、寺、町、毎、之、依、不、悔、乃、泉、涌、寺、
乃、御、目、附、流、寺、町、毎、之、依、不、悔、乃、泉、涌、寺、

貸限人足入札中付り、月明り方、朝立り時、三系
 の新地石原法乃り、新、高、新、法人、乃、色、系、根、此、付
 同日、七、時、法、乃、方、之、札、披、此、令、之、者、下、戸
 解、考、也、

一 新准后、所、方、所、葬、送、行、泉、涌、寺、お、方、之、役、考、所
 其、竹、矣、未、式、換、料、産、有、入、札、中、付、り、月、明、り、方、
 之、時、三、系、石、原、法、乃、方、之、高、抄、法、人、乃、色、系、根
 此、附、任、役、此、尺、届、同、日、九、時、法、乃、方、之、札、披、此、
 令、之、考、人、乃、之、相、觸、考、也、 三月、廿、五、日
 所、西、司、孤、所、所、方、所、抄、以、通、之、考、可、之、自、身、考、之、他
 法、之、考、考、之、白、及、以、通、之、考、之、考、所、令、考、り、不
 他、法、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、
 三月、廿、八、日 町代

一 新中和門院所葬送、所法事、付、所、入、札、中、付、り、月、明、り、方、
 札、乃、方、明、り、廿、八、日、三、系、如、新、地、石、原、法、乃、方、之、考、
 法人、乃、色、系、根、此、付、被、入、札、中、付、り、月、明、り、方、
 方、之、札、披、此、令、之、考、人、乃、之、相、觸、考、也、
 一 所、佛、具、晴、款、札、箔、布、札、所、戸、抄、札、石、札、
 木、是、札、紙、札、蠟、燭、楨、札、葉、之、札、
 右、考、新、中、和、門、院、所、葬、送、行、法、事、付、右、考、以、
 入、用、所、入、札、中、付、り、月、明、り、方、三、系、如、新、地、石、原、法、乃、方、之、考、
 明、り、方、明、り、廿、八、日、三、系、如、新、地、石、原、法、乃、方、之、考、
 五、回、日、七、時、法、乃、方、之、札、披、此、令、之、考、人、
 乃、之、相、觸、考、也、 三月、廿、五、日
 一 所、西、司、孤、所、所、方、所、抄、以、通、之、考、可、之、自、身、考、之、他
 法、之、考、考、之、白、及、以、通、之、考、之、考、所、令、考、り、不
 他、法、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、之、考、
 三月、廿、八、日 町代

乃節揮除之儀也

二月三日

次二月三日

洛中洛外舊儀(系停止)付至(元)今日(元)

二月朔

内代

一 堂上方(内)包(元)又(元)仿(元)宅(元)

一 地下(元)以(元)没(元)人(元)流(元)杯(元)成(元)儀(元)宅(元)分(元)

一 御所(元)殿(元)方(元)以(元)至(元)人(元)亦(元)亦(元)成(元)儀(元)宅(元)分(元)

一 太子(元)合(元)度(元)養(元)方(元)所(元)内(元)多(元)く(元)う(元)て(元)誤(元)出(元)行(元)来(元)元(元)日(元)

一 上(元)初(元)宅(元)亦(元)成(元)儀(元)宅(元)分(元) 尤(元)亦(元)く(元)て(元)亦(元)也(元)く(元)て(元)亦(元)也(元)く(元)て(元)亦(元)也(元)

以上

一 辛卯御礼上使 大友因幡守(元)上(元)京(元)二月廿八日(元)斋(元)内(元)

皇子御誕生(元)祝(元)義(元)上(元)使(元)吉(元)良(元)元(元)京(元)太(元)更(元)元(元)上(元)京(元) 四月廿日(元) 四月廿日(元)

二月三日

一 新中和门院御葬送(元)未(元)元(元)日(元)以(元)乃(元)火(元)之(元)系(元)町(元)之(元)裏(元)

一 借(元)成(元)也(元)是(元)世(元)乃(元)亦(元)亦(元)中(元)乃(元)念(元)又(元)以(元)次(元)一(元)下(元)行(元)以(元)以(元)又(元)亦(元)

一 乃(元)箭(元)御(元)葬(元)送(元)之(元)亦(元)亦(元)桶(元)也(元)以(元)以(元)及(元)以(元)乃(元)此(元)方(元)之(元)元

以上

一 九条大纳言(元)幸(元)教(元)卿(元)右(元)大(元)将(元)洋(元)美(元)行(元)列(元) 彦(元)德(元)元(元)右(元)乃(元)以(元)録(元)元(元)行(元) 九(元)条(元)寺(元)教(元)卿(元)以(元)侍(元)任(元)

一 (元)素(元)禊(元)日(元) 地(元)下(元)亦(元)駈(元)笠(元)日(元) 殿(元)上(元)亦(元)駈(元) 原(元)房(元)仲(元) 布(元)衣(元)奉(元)日(元) 兼(元)光(元)寺(元)忍(元)人(元) 布(元)衣(元)皆(元)巧(元)

一 冷泉侍從(元)口(元)口(元)上(元) 坊(元)政(元)右(元)中(元)下(元) 日(元)口(元)上(元) 忠(元)量(元)元(元)長(元) 隨(元)身(元) 皆(元)巧(元) 宗(元)家(元) 口(元)口(元)上(元) 後(元)持(元) 口(元)口(元)上(元) 忠(元)量(元)元(元)長(元) 日(元)口(元) 兼(元)村(元)

一 中(元)通(元)屏(元)三(元)カ(元)彌(元) 布(元)衣(元)口(元)上(元) 唐(元)巧(元)少(元)幼(元)也(元) 口(元)口(元)上(元) 地下(元)亦(元)駈(元) 法(元)伎(元)大(元)放(元)助(元)

一 廣(元)仲(元)元(元)長(元) 口(元)口(元)上(元) 在(元)廉(元)元(元)長(元) 口(元)口(元)上(元) 地下(元)亦(元)駈(元) 藤(元)原(元)廣(元)名(元)

一 石(元)井(元)元(元)長(元) 口(元)口(元)上(元) 信(元)元(元)長(元) 口(元)口(元)上(元) 地下(元)亦(元)駈(元) 芝(元)元(元)長(元) 木(元)子(元)福(元)

一 利(元)寬(元) 口(元)口(元)上(元) 重(元)信(元) 口(元)口(元)上(元) 長(元)可(元) 口(元)口(元)上(元) 押(元)少(元)外(元)記(元) 芝(元)元(元)長(元) 木(元)子(元)福(元)

春長 紀長 短 布衣

素禎 隨身 素禎 隨身 素禎 隨身

山本宰相 隨身 山本宰相 隨身 山本宰相 隨身

上下仲同 並 並 並 並 並

轉 十五 轉 十五 轉 十五

一 廣播大仙言 豐忠卿 右大将拜 賀 去

素禎 隨身 素禎 隨身 素禎 隨身

花園中 將安之廉 右 一負 隨身 右 隨身 右 隨身 右

曹大江資礼 右 右 右 右 右 右 右 右 右

山本安藝守 西 西 西 西 西 西 西 西 西

未田長右 右 右 右 右 右 右 右 右 右

隨身何村 凡仲 番 凡仲 番 凡仲 番 凡仲 番 凡仲 番

新中 和門院 下 刻 下 刻 下 刻 下 刻 下

所諱 尚子 所 室 齡 十 九 歲 亦 移 政 近 周 家 熙 云 所 娘 君

町鹿三傳及子娘

享保元年中工月十三日
御入内以是日三月七日

一 御棺 檜木ノ二寸板三尺四方高十四尺

一 御輓 白本地方々金和まり幅四尺余長廿七尺

一 八方念珠 赤布地金襴之包桂青地金襴之包

上之志論ノ宝珠アリ四方鳥井欄干アリ赤ッ漆工ル

一 合籠 葎堂三万十一方板葎百味ノ供物アリ金地ヲ

敷水引四方白練ノ葎布ヲ張ル但し天子崩御ノ時ハ

一 御大屋 九板板葎四方枚ヲ玉垣アリ丸木ヲ鳥井

額ノ書付涅槃門奈心門菩提門般若門宮様方山等

四方白練ノ葎布アリ但天子ノ時ハ葎板葎

合籠葎堂并ニ御輓ヨリ御棺ヲ六方念珠ノ後ニテ

合籠葎堂：入奉リ念籠：載ス法夏 汝テ御大屋：移シテ

引道守法夏 アリソレヨリ御墓所ニ納ム

御輓 八方念珠ニ 代浪 貳拾五目

熱絹布丸 代浪 拾五目 押小沙温包

熱供物菓子丸 代浪 拾五目 五糸鯛包

石ノ唐枕 代浪 五目 白川村石字板合

合籠葎堂火包片 代浪 八目

寺門内松剛ノ母火モ 代浪 五目 通箱標ノ外ニ

泉涌寺導師 輪番 末定院 紫山和尚

以贖代官 石原法石ノ名

所佛殿少方共 志ノ外 所取目代花内夏

凡此夏以葎送以入用代新浪三百五目祀

御輓ヲテ 御輓ノ外 勢チ之 葎裏付リ武内前

町庭三傳及三娘
有行はりの所履

所病証所産後享保元申す工月十三日
所入内山尾川三月廿日

一 所棺柩本ノ二寸板三天四方高十四尺

一 所輦白本地方々金和まり幅四尺余長廿七尺

一 八方念珠 煎赤地金禰ヲ包シ桂ノ青地ノ金禰ヲ包

上ノ志湊ノ宝珠アリ四方鳥井欄干アリ赤ッ塗工ル

一 合籠葎堂三万十一万板葎百味ノ供物アリ金地ヲ

敷水引四方白練ノ幕布ヲ張ル但し天子崩御ノ時ハ

為柩皮葎ニシテ五万十一万ニ

一 所大屋九板板葎四方枚ヲ玉垣アリ九本テ鳥井

額ノ書付涅槃門奈心門菩提門般若門宮様方山家

四方白練ノ幕布アリ但天子ノ時ハ葎皮葎ニ

合籠葎堂并ニテ所輦ヨリ所棺ヲ六方合籠ハ後ニテ

合籠葎堂：入奉リ登載ス法夏 汝テ御大屋ニ移シテ

引道寸法夏 アリソレヨリ御墓所ニ納ム

所輦八方念珠ニ 代浪貳拾五目 押小法溢包

煎給布丸 代浪拾五目 五糸綱包

煎供物菓子丸 代浪五目 白川村石字板合

石ノ唐枕 代浪八目

合籠葎堂火包片 代浪五目 通務頼山家

寺門内松剛母火モ 泉涌寺導師 輪番 未定院紫山和尚

以贖代官 石原法石

所佛殿少方並 所取可代衣内夏

凡此夏以葎庭以入用代新浪三百五目祀

所行行列 勢古乞 禁裏付り武所

町鹿三傳及子娘
方清内少の御腹

御病正御産後享保元申上工月十三日
御入内少忌日三月廿四日

一 御棺柩本ノ二寸板三尺四方高十四尺

一 御輦白本地方々金物より幅四尺余長廿七尺

一 八方念珠 惣赤地金襴之包し桂青地金襴之包

上志流ノ宝珠アリ四方鳥井欄干アリ赤ッ漆工ル

一 合籠蓆堂三万三十一万板葺官様方御筆ノ由一説
梵字

敷水引四方白練ノ幕布ヲ張ル似天子崩御ノ時ハ

為柩皮葺葺ニシテ五万三十一万ニ

一 御大屋九板板葺四方枚ニ玉匣アリ丸木ニ鳥井

額ノ書付涅槃門奈心門菩提門般若門宮様方御筆

四方白練ノ幕布アリ似天子ノ時ハ為柩皮葺ニ

合籠蓆堂并ニ御輦ヨリ御棺ヲ六方念珠ハ後ニテ

合籠蓆堂：入奉リ登載ス法夏 汝テ御大屋ニ移シテ

引道守法夏アリソレヨリ御墓所ニ納ム

御輦八方念珠ニ 代浪貳拾五目 押シ法溢包

惣供物菓子丸 代浪拾五目 五糸鯛包

石ノ唐枕 代浪五五目 白川村石字板合

合籠蓆堂火包長 代浪八目

寺門内松剛母火モ 代浪五五目 通箱頼ハ分ル

泉涌寺導師 輪番 末定院紫山和尚

以贖代官 石原法乃々々

所佛殿少方并 志ノ介 所取目代花内夏

凡此夏以藝送以用代新浪三百五目祀

御行川 押久苗伊勢古々 禁裏付り武内前

二月七日觸

一 浴中浴外鳴物停止相觸之始元々今分可先之
 此又町中自身著し兼々今分可止之方之觸多者也
 一 富屋交他人ハ勿論ナシト云 親乳、湯後之元早速河
 内ハ及リ一乳之度ハ一状向心前之段ナリハ
 湯後ハ少シハ不念ナリ捨至之及出入金多ク
 上流校之於此ハ向心前之段ナリハ及出入金多ク
 町内之觸多者也
 右所書付從江戶以來此分可相觸之始元々今分可先之
 系ハ相觸者也 但湯ノ替度ハ年々七ノ番又
 人但令限ハ振舞ハ段ハ少シハ此分可相觸之始元々今分可先之
 以テ今味之出ルハ一ノ付ハ此分可相觸之始元々今分可先之
 二月十一日觸

一 女院御所崩所付鳴物普請ホク之傳止之日教之兼

是之相觸ハ又々今分可先之傳止之日教之兼
 隨之入リ下リ此分可先之傳止之日教之兼

一 女院御所新兼秋門院小号又右柄川幸仁親王、娘宮
 元禄十七年二月廿五日所入内所詳 幸子所室集三十

八歳所胎所産齋而忌日二(廻)下刻而奇
 二月六日 新中和門院所葬是 先達之申下刻

山口安房守也 百日目付 大妻命在之
 右以五人泉涌寺、以成り得也
 申下刻 女中來物 七下

近傍右大長家久之
 鷹司九女所房巡御 先達之泉涌寺、以成り得也

園下刻 石井宰相行康邸西通

二月七日觸

一 洛中洛外鳴物停止相觸之始元々多分可免之
 以又町中自身夢し兼々分ちてお止し方一觸多也
 一 家屋並他人ハ勿論半々之親乳、湯後元早座河
 内ハ及下一乳之度分岐一性向必前之段下ハ
 遠後ハ少くは、不念お捨玉之旨及出入金之
 上流控之折れハ向及下ハ不之、女々方右之
 町内之觸多也
 右所書付從江戶以來分ち相觸之始元々洛中
 不之相觸也 但漢リ替度ハ年々七、八番又
 人似令限之振舞亦段一少終、此分ハ兼々
 以て今之由之也

二月十一日觸

一 女院御所崩所付鳴物普請ホク之傳止ハ日教之兼
 是之相觸ハ又々之、是夜自身夢仕之用心
 随ふ之入下ハ此分修中修ハ之為也

一 女院所新兼秋門院ハ号ス有柄川幸仁親王、姫宮
 元禄十七年二月廿五日所入内所葬 幸子所室兼三十
 八歳所胎所産瘡而忌日

二月六日 新中和門院出 先達之申、寸刻

山口安房守也 百日目付 大妻命在之
 右ハ五人泉涌寺、以成り待結
 申、寸刻 女中兼物 七下

近傍右大長家久之
 鷹司九女所房巡御 先達之泉涌寺、以成り待結
 園下刻 石井宰相行康邸西通

所奉り子方二八日心随先佛

御蔭庭行列

雜色六人 二行 御役帳灯 三長

侍上下各 各段此灯 素須 各段此灯 亦各段此灯

丁侍上下各 各段此灯 素須 各段此灯 亦各段此灯

初明 各段此灯 各段此灯 亦各段此灯

初明 各段此灯 各段此灯 亦各段此灯

供奉 持衣 町鹿殿 高砂殿 梅井殿 七条殿

日中殿 押 石段殿 實斗目長上下 引馬

雜色九人 六人 与口二氏 同心随

サ万有テ 孝裡行本有礼 久多伊能カチ及 奉和

以上 引馬

一 女院御祈前御之付 癸卯七日

天子御喪暇 高倉及 御心 素暇 錫符 帝喪暇

倚序渡御之付 駕輿 丁十五人 御催促 一役所務儀儀

内侍所席ヲ以テ 包ニ奉ル 湯藏 依テ 詳圖所入等

大改表鳴物停止 二月十二日夕十四日迄 入三日

江戸表鳴物停止 二月十四日夕十七日迄 入三日

系部上下 奠金 廿二三日 入三日

新中和門院所中陰 二月廿二日 御法事 依年

初七日 二月廿七 二七日 口九 三七 口ナナ 四七 口ナナ

五七日 口ナナ 七七日 口ナナ 七々日 口ナナ

吉田社樓門ヲ因テ 希指ヲ不許

下御灵ノ社鳥居ニ 竹ヲ絡ミ 渡シ 注連ヲ 二三處

列テ 希指ヲ不許 右湯藏ニ依テ

二月十日 泉涌寺分 女院前御山森 遂先例書
付奉行所、被指出 同日角舎子市々中井之水
及慶山等 等泉涌寺 具分被越

二月廿六日 齋

一 新中知門院御石塔入札中付し万時三系初地
石京法方方、亦知法人万系 根根付付候様字五
門十九方五時方方之札被 執付し 責人可守
之相

一 兼秋門院御葎是 泉涌寺般舟院御箱法及具并法
色入札付分今十七方々 大支三系之可平云云乃々
藤宿、亦知法人万系 根根付付候様字五門廿日
千布迄 二系下凡内山七々方之 札付し 責人
可守之相御之也 二月十七日

一 二月十九日 朝七時分 乾切凡吹四時、高多雨、危
社多破候、夜三入り凡止、口戸ハ十七方々廿方止凡止

一 尚月十一日 而都大凡之 神木と及倒し 能ノ機被
破壊于外而、大ニ被扱ス

一 今夜御穢、依テ内侍所ト禁禪トノ間ヲ仕印テ不通
而門、東ノ方ノ穴門ヲ開キ是夕内侍所、出入ノ道喜
方々毎日神供調進ス内侍所御列々、云卿

由少法前大御言及 同中御言及 姉少法大御言及
同中御言及 若傍宰相之同中御言及 大御言及
藤原三信及 同三信及 吉田二信及 同侍延々
堀口三信及 同侍延々 持明院三信及
伊川三信及 堀形三信及 北山院中御言及
冷泉前大御言及 同侍延々 教中御言及

新修伊弉志 薩原左衛門尉 中ノ宮少輔

二月廿一日 觸

一 先達寺の地蔵菩薩像停止し方丈觸れ壞れり
蓋石は又高き多し 鳴石宿免山月身書し第一ハ
所念入り初動し方丈中修り 了り觸れり也
以上

一 二月廿下中和門院の法華二付宰相若敷久又人

一 二月十九日夜四つと 膳所ノ家中金路孫之命 方丈の書石

此ノ宅ヨリ 大火の姓町五及丸ノ内ノ所處三町絶哉南

る處三千に及り 尼舎法寺 寺々等 亦焼

一 同廿日朝立つ時 江戸馬山一百人町ノ西三町月長若丸

とて 亦焼矣 同ノ是レハつ時 芝ノ三田及坊所 薩原

川岸と下 亦焼矣

一 同廿六日夜八つ時 地震餘記甚ニ六町亦一度かす

二月廿七日 觸

一 此比所々、いへいへ付ケと下多し、新儀下也 地打固
向及堅り初止い 差違り方り、に多し、に、マ力也、也
方路中修り、了り觸れり也

一 二月廿下 中和門院所葬送ノ所 轆八方合訂并ニ天

蓋幡等、一 葬 具 泉 涌 寺 山ニテ 燒 捨

一 三月朔日 常大前 地 条 豊 後 寺 及 上 条 河 内 伏 山 一 方 不

一 三月三日 諸礼堂上 所 遠 兼 武 蔵 寺 別 条

一 同日 前秋門院所葬送ノ通修所 了り合

三月三日 觸

一 前秋門院所葬送 来上日、方 大、元、大 德、

念入り候へりし事候所より之を急て下り候中
修候事候所候也

一 定大碓古木修物一本の挿入孔ありしより来り
分門ありしより日山より来りし事候所候也
杉原付帳而りしより分門ありし事候所候也
与り候人候所候也

一 三月 甲 弟秋門院所極上使 儀旧後付事候
番内事候所候也

一 同 為 弟秋門院所極上使 道節 女院所所 西年矣
来尚度少候下、カ多殿所候ノ北年ノ度少候文ヨリ
城町迄歩み、出文ヨリ 左左町ヲ 東、寺山ヲ 土糸、出テ
又ヨリ 伏見海色ヲ 泉涌寺へ

行列

下北面

若木右馬大尉

速水右系大進

岡本古馬大尉

氏基

日川

世續判ア大進

若木右近将監

三上元徳大尉

上北面

若木右馬才以

三木判ア才大尉

廉官

飯田元左

日川

津田元左大尉

若木對馬守

若井重好

童子口

舎人牛 舎人子 網持

御車

口川

牛

番頭

諸本又小雜色

口川

口川

口川

口川

口川

口川

口川

口川

赤田次
口川

久我大納言

布衣 菅村

坊城大納言

布衣 菅村

万里少法中纳言 布衣 菅环 清田寺中纳言 口上 外山中纳言 口上

清水谷宰相中纳言 口上 桑原亦宰相 口上 依原大藏 口上

小川路三位 口上 梅园 口上 久香子 口上 菅环 口上 依原大藏 口上

清田致长 口上 大原采野 口上 万里 口上 植房 口上 明长 口上

阿比 口上 依原 宣香 口上 押 口上 石丸 口上 中井 主水 口上

白輿 口上 依见官 口上 伊雨人 口上 女中 口上 了之 口上

先 口上 依见官 口上 里福 口上 兼和 口上 十丁 口上 考 口上 兼和 口上 三丁 口上

一 泉涌寺 御待受 二条内府 一条丸太持 九条右大臣

一 泉涌寺 般舟院 番 御司代 分被新 云云 伊雨人 伊所 氏 云云

佛化夏 并 押除方 角会子 平 依见官 云云

泉涌寺 尊师 観音寺

奉行 職 奉 日野 西右少将 兼 采野 依见官 云云

三月五日ヨリ 四月五日ヨリ 御得職

三月五日ヨリ 同七日ヨリ 素服ノ御方 依原大藏 云云 依右少将 依

万里少法中纳言 外山中纳言 依原大藏 云云 依原大藏 云云 依原大藏 云云

万里少中納言 布衣 沓环 清田寺中納言 外山中納言

清水谷宰相中納言 柔原亦宰相 伏原大蔵

小川路三位 梅園 久香子 布衣 忠量

清園 致長 大原采頭 植房 明長

河地 師女子 日即西 兼采頭 中井 主水

伏原 宣香 押 石丸 叔馬 平呂 主水

女中 白雲 山丁 里 綱 兼 十丁 考 考 三丁

一 泉涌寺 侍受 二条内府 一条 九之将 九条 右之将

一 泉涌寺 般舟院 番 御司代 分被 御

佛化夏 并 押除方 角会 子 寺 氏

佛踏方 代支 平呂 考 寺 氏

泉涌寺 導師 觀音寺 坊城 大仰 之後 清仰

奉行 職 夏 日野 西右 寺 氏 兼 采頭 氏

遺令 使 伏右 考 氏 忠 量 氏 長

三月 五日 三 四月 五日 御 得 織

三月 五日 三 同 七日 素 服 淨 方

万里 少 中 納 言 外 山 中 納 言 伏 原 大 蔵 氏

一 三月五日夜女院淨苑送御車出所ノ所遺令使
 伏右場ノ依忠量形長四脚御門扉至了遺令之類
 ナ申ス但し門内ニ不入其時梯氣頭并隆成形長門内
 在ノ蕭之幻奏 同ラ此時 幸上暫時所素順ヲハ
 着所急先寺原藏人役之
 一 泉涌寺守師 所不施限或後長老及鳥目百多宛
 手信方、鳥目五十多宛是四例ノ中ニ

三月六日觸

一 中口^三力^三今三方少欠る相とく方マ了後以下
 可也^三今三方少欠る相とく方マ了後以下
 一 義秋門院所奉送泉涌寺合訂慶堂^三於人
 草^三豐又 黃城金十六一方ニシテ宛
 佛^三禱 緝地食入 三十流 一方ニシテ宛

盛物

或專合一方ニ百ヶ宛 草足 茶湯臺 モル限高
 色^三倚ノ彩色アリ 造リ花ヲ 指ス
 方敷 上ノ庭ハ赤地食入 下ノ庭白地食入蓮花紋
 中央御本宿ニ御帳三所帳 金箔極彩色 方敷食入
 向ニ四角箱緝地ハ 錦ニ包 御位牌 立了
 合觀慶堂 破凡作リ天井丸柱 腰板 方 板草
 但し中和門院ノ御時ハ破凡天井 上ニ平丸丸太建
 天子ノ御時ハ為橋皮草
 御大座 檜木丸柱ケブリ 立ラ板草
 但中和門院ノ時ハ丸太建
 八方合靴 緝地食入ニ包食也 瓔珞アリ 如先鏡
 所車 細代 軒内 玉隆土^三 食也^三 御屏 白キ白リ
 白キ 流アリ 瓔珞アリ 光筒以上

一 二月十三日 大樹之山松川、河成船五つ来り出馬
 七つ、還御、山供、新、先、中、大、久、保、長、同、寺、令
 御、物、取、志、立、流、一、羽、一、羽、還、御、以、多、事、給
 一 四月七日 角田川、河成船五つ来り此、以、本、る
 七、つ、還、御、以、多、事、給、一、羽、一、羽、還、御、以、多、事、給
 一 三月六日夕 坂本西教寺、八百日、廻、向、同、十六日、廻、向
 一 三月八日夕 聖光寺、万日、廻、向、同、十五日、寺、所、後、塔、下、下
 三月九日、口、解
 一 為七日、以来、有、病、少、之、有、了、女、之、以、所、之、衣、裏
 傍、向、来、了、還、吟、味、下、以、出、院、し、延、命、不、夕、相、急、し、う
 之、多、也、也、下、下、付、し、方、修、中、修、介、之、お、解、を、也
 三月、朔、日、口、戸、所、中、之、行、筋
 一 備、令、限、并、突、急、り、令、お、く、候、口、に、奉、自、今、夕、身、の、取、之

不、し、付、首、と、り、と、上、之、或、之、及、矣、と、力、以、急、令、と、拂、う、
 係、之、多、し、に、お、ろ、し、に、一、お、不、布、し、而、と、紀、明、了、之、し、方
 去、冬、お、解、し、不、し、之、遠、く、之、令、出、入、し、矣、一、同、中、
 出、給、し、候、之、に、し、お、司、し、子、り、所、し、不、死、扱、下、し、
 前、し、印、念、と、し、り、是、今、く、と、し、り、候、お、印、が、か、ふ、り、
 付、給、し、候、お、ち、と、し、り、候、お、又、一、備、令、お、お、お、海
 上、之、受、物、と、し、り、約束、し、印、色、し、て、被、急、下、矣、し、候、色
 此、之、時、以、希、也、と、し、り、候、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、
 祈、り、お、お、急、度、下、し、候、お、お、
 一 三月十一日夕 土糸市、娘、明、神、用、帳、長、三、天、寺、を、保、た、女、親、
在、帳、中、に、お、又、う、抱、
 一 同、十五日夕 綸、荷、御、旅、し、候、所、河、織、係、う、更、り、こ、
 一 三月十日 安、永、花、祭、に、如、例、奉、お、り、候、
 一 同、十八日夕 大、宮、高、池、西、往、寺、万、日、廻、向、廿、五、日

一 同日今北町念山天王寺、万日廻向廿六日

三月十七日 齋

一 米六千百七拾石石、上米田成、白米、此府内米

右、廻二条、津花場、今、江戸、御前、長、廻米、長成、山、付

運、安、欠、米、每、納、奉、及、加、子、米、廻、形、申、入、用、式、法、印

入、札、之、上、下、女、取、以、代、友、極、井、極、素、方、来、此、其、之、分

同、此、上、下、内、高、松、法、人、五、年、一、条、極、長、附、付、候、様

写、来、月、者、致、申、下、時、於、此、地、年、所、札、披、之、

了、之、上、之、人、不、下、之、候、上、也、以上

一 同日三月十八日、夜七ツ時、大坂本所筋、右町、角

ノ、也、申、夫、之、為、鏡、取、取、申、列、手、鏡、ハ、以、由、書、ハ、四

万、七、包、校、裏、之、し、多、ク、ハ、此、地、有、多、ハ、少、ク、ハ、以、不、届、也

系、ヤ、ノ、大、家、燒、之、候、上、下、時、據、リ、申、

同日廿三日、兼秋門院、桶、御、法、受、今日、印、之、仕、舞、今日

一 同日、御、三、条、方、分、泉、涌、寺、御、使、者、御、香、典、被、上

尾、州、桶、分、白、銀、式、拾、枚、同、御、女、中、極、分、同、拾、枚

紀、州、極、分、同、沙、拾、枚、水、戸、桶、分、同、拾、枚

一 此、同、禁、裏、御、使、者、御、菓子、御、三、条、方、分、被、上

一 泉、涌、寺、御、香、典、兩、所、以、下、乃、禁、裏、付、以、出、可、流、并、

以、代、友、方、分、白、浪、手、及、下、彼、坊、之、御、大、名、方、分、子、

兼、秋、門、院、御、法、受、御、忌、日、佛、以、信、牌、解、之、

初、七、日、茶、師、如、来、二、七、日、除、勒、菩薩

三、七、日、千、手、觀、音、四、七、日、地、藏、喜、薩

五、七、日、釈、迦、如、来、六、七、日、不、動、明、王

七、夕、日、阿、弥、陀、如、来

大形(と)示 誦法師 不角(と)や(と)花(と)傳(と)之(と)七(と)人(と)を
燒(と)死(と)す(と)日(と)不(と)務(と)也(と)之(と)之(と)之(と)了(と)所(と)之(と)之(と)大(と)北(と)山(と)
西(と)川(と)岸(と)木(と)茂(と)六(と)七(と)所(と)後(と)燒(と)山(と)日(と)不(と)務(と)也(と)之(と)之(と)之(と)
前(と)余(と)能(と)燒(と)山(と)不(と)務(と)也(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)
後(と)卒(と)能(と)方(と)在(と)寺(と)内(と)燒(と)り(と)情(と)隨(と)院(と)ノ(と)寺(と)内(と)燒(と)
本(と)堂(と)ハ(と)燒(と)リ(と)此(と)不(と)務(と)也(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)
弘(と)里(と)余(と)廣(と)獲(と)所(と)依(と)テ(と)十(と)町(と)十(と)五(と)丁(と)程(と)ノ(と)不(と)同(と)アリ(と)
四月朔日已刻 松平右衛門尉辰藏 因情多取大
大(と)之(と)儀(と)由(と)分(と)り(と)余(と)先(と)其(と)外(と)武(と)亦(と)由(と)在(と)民(と)亦(と)大(と)才(と)余
廣(と)矢(と)同(と)新(と)田(と)凡(と)大(と)仁(と)取(と)平(と)先(と)前(と)身(と)同(と)河(と)内(と)才(と)余
之(と)儀(と)由(と)分(と)り(と)余(と)先(と)其(と)外(と)武(と)亦(と)由(と)在(と)民(と)亦(と)大(と)才(と)余
別(と)余(と)依(と)之(と)因(と)川(と)多(と)取(と)分(と)合(と)三(と)ヶ(と)所(と)新(と)田(と)不(と)ハ(と)リ(と)テ(と)
他(と)國(と)者(と)リ(と)不(と)又(と)

一
四月朔日

城而千代原村

余能傳也(と)之(と)柳(と)尾(と)也(と)之(と)

此(と)者(と)長(と)崎(と)之(と)廣(と)物(と)園(と)實(と)任(と)之(と)後(と)大(と)取(と)居(と)任(と)紅
後(と)為(と)浪(と)元(と)此(と)所(と)入(と)牢(と)仕(と)居(と)し(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)
三(と)条(と)東(と)移(と)住(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)
之(と)追(と)放(と)新(と)浪(と)下(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)

一
四月三日

手(と)非(と)休(と)也(と)之(と)

再(と)以(と)此(と)新(と)奉(と)

此(と)之(と)之(と)後(と)初(と)室(と)之(と)量(と)取(と)之(と)之(と)以(と)以(と)之(と)友(と)卒(と)也(と)之(と)也
此(と)之(と)粟(と)田(と)口(と)之(と)庭(と)也(と)一(と)町(と)之(と)鼻(と)也(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)之(と)

一
四月二日

二(と)条(と)儀(と)之(と)妻(と)肥(と)田(と)糸(と)女(と)家(と)未(と)伊(と)友(と)前(と)之(と)庭

此(と)之(と)之(と)人(と)今(と)限(と)之(と)孫(と)其(と)之(と)夜(と)中(と)儀(と)之(と)被(と)出(と)欠
為(と)儀(と)守(と)字(と)余(と)住(と)之(と)之(と)粟(と)田(と)口(と)之(と)斬(と)罷(と)物(と)門
同日 百日冒附石丸取子家未 若(と)當(と)是(と)
此(と)之(と)明(と)室(と)實(と)任(と)也(と)之(と)切(と)殺(と)之(と)分(と)西(と)之(と)也(と)之(と)也(と)

一
同日

四月三日丹波釜山城下出大割鏡家叔少伴

同六日分 鞍馬山毘舍門同帳 七月廿六日 同帳

同十日分 今本通一条上元町 儀成紙廻同帳 八月廿七日

同十一日 亥六ツ時 分 卯三十二日 亥五ツ時

惣矢 七千三百五十二丁 松平丸左衛門智成 為

通矢 二千三百六本 中江宗房 中江宗房 十八丁

同十二日分 大素太子御影 同帳 五月十一日

四月十二日 鰯

上林門太市 上り地 宇治中口 内御茶商 如高 百九之余

少形度 通具 竹本 辰美 健 并 原入 札五丁 片 来儿十丁

分 同十九日 分 向 安房 包 亥 高 杉 清人 百五 系 兼 之 他 之 振

一 去し成り 米六千 百七 行 石 記 素内

右八二條 山 苑 未 河 越 山 委 佛 入 札 五丁 片 来 儿 十 丁

来儿十丁 分 西 房 包 亥 高 杉 清人 百五 系 兼 之 他 之 振

帳 行 卯 亥 五丁 札 五丁 分 向 亥 之 片 来 儿 十 丁

以之

一 先月廿七日 江戸 本 火 上 前 高 西 郡 村 有 行 成 之 越

遷 佛 一ツ乃 高 而 少 燒 五丁 分 行 向 高 初 同 佛 一 越

係 初 御 大 考 乃 由 板 会 迄 上 守 也 三ツ 高 初 一 石 移 之

以 佛 一 御 考 考 高 之 越 一ツ 移 之 以 之 越 一ツ 後 沙 法

之 御 編 葉 田 後 考 也 下 係 伏 余 五 井 甲 斐 考 也 越 考 也 右

以 西 人 御 固 被 考 係 初 越 越 大 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後

右 考 越 一ツ 御 考 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後 沙 法 越 考 也 右

下 係 考 考 一ツ 御 考 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後 沙 法 越 考 也 右

上 係 考 考 一ツ 御 考 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後 沙 法 越 考 也 右

火 隔 越 具 哉 也 相 乘 考 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後 沙 法 越 考 也 右

火 隔 越 具 哉 也 相 乘 考 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後 沙 法 越 考 也 右

火 隔 越 具 哉 也 相 乘 考 考 一ツ 以 之 越 一ツ 後 沙 法 越 考 也 右

衣笠宗向井戸法乃桑山六寺未生約之昭門之統
本多加平以武戸不紀大久保并六依作古桑大文山持
本平下統寺門強了寺天也法寺上統寺本平下
本以本平寺戸本補明四寺乃竹村寺乃乃
燒寺新丁寺令燒本多厚山如長尾哀少燒本多厚山
以長尾少燒化苑院立死花輝寺本也寺乃寺本平城
一卯少出和紀之也母乃了輝輝寺柳井九少村田也
本乃少林輝了少燒編乃丁少燒勇念寺令法
寺少燒本多平寺本上世下三燒編乃法乃西寺本
福了少燒本多平寺如長尾少燒融也之寺神保云
本平山法院本厚寺如然寺西安寺如之寺乃抄寺
淨厚寺保室寺明光院正法寺長德院灯明寺天
物寺少抄楊通院院中寺少抄山法下也吳是下

而殘難去院法法寺少抄本三町目是少抄四丁目片
例如令校町寺丁目印之燒多

上地山由 七日御佛殿燒純仙院青純院福壽院
本形院現純院洞純院法正院吉祥院一乘院如來
院是慈院寺如院清正院朱眼院
還御山道入部御因

本多中務本甫 編葉丹後寺 本井甲斐寺

上地坊大消 本平甲斐寺 何部信能寺
熱地大消 本平仰老寺 有馬方依

本平尺兼督 瀧口信忠寺 本也法何寺
中川内儀正 板倉法仁寺
高橋加賀寺

河原町斗 松平土佐守 門湊路寺
以上 右土佐

一 四月十四日 松平土佐守豊隆病死 居城土佐高知山 行年四十六歳

一 同十六日 小幡友親音田悵所什物也 亦由五月四日

一 同十六日 加賀宰相個紀卿 上京 行年七十八又

今度所隠 存り乳 欠二付 内入国 宗政 以之

所不可代 以代 丈石 大恒 芳春院 以喜提所 在

以代 供百人 寺 所香典 到令 抄取 竹子 寺 以就

長先、白浪 抄取 及时 暇 三ノ 似 白羽 寺

二条殿、 白浪 千取 卷縮

西三条殿、 白浪 三ノ取 兼物

一 四月九日 太子所誕生 少説系 上使吉良 左京太夫

齋内 所湯織 付 延川 四月十一日 江ノ 祭足

大樹 云ヨリ 献上

所太力 一腰 白浪 千取

所太力 白浪 馬代 御时 暇 也 尾張殿

口 口 口 口 紀伊殿

口 口 口 三ノ 水戸殿

右所小袖 付 天 白浪 白地 所暇 何ノ 包之 和竹唐表 彩色信之

一 四月廿二日 稿有 神興 御蔭 所 御 五月十三日 神ノ

一 淀大橋 大破 付 尚ヨ 今 橋 止、 再成、 在也、 以好

御子 川 勿分 花々 掛ノ 之々 毎ヨ 世水ノ 時音 之々 以

如系 田他 移、 七ノ 行 万代 方々 以好 之々 以好 之々

一 四月十日禁裡ヨリ太秦ノ太子、御冠御幣未_レ被_レ進
 云御参向_レ准令_レト_レ御衣未_レ着_レ習、奉_レル_レ御堂
 以_レ修理未_レ遷_レ坐依_レ之_レ同_レナ_レク_レ御用帳也
 御衣致_レ高倉ニ位_レ殿_レ所_レ勤_レ役_レ以_レ即位_レ及_レ一_レ宮_レ近_レ也
 一 四月廿八日_レ上_レカ_レ茂_レ木_レ社_レニ_レ種_レ子_レ下_レシ_レノ_レ神_レ事_レアリ_レ豊_レ弘
 社_レニ_レ聖_レ茂_レノ_レ社_レ家_レ衣_レ冠_レヲ_レ内_レ陣_レニ_レ入_レ御_レ膳_レ供_レテ_レ雄_レ子_レ經
 ナ_レ用_レヲ_レ一_レノ_レ社_レ家_レ衣_レ冠_レヲ_レ内_レ陣_レニ_レ入_レ御_レ膳_レ供_レテ_レ雄_レ子_レ經
 朝_レ等_レノ_レ御_レ膳_レアリ_レ惣_レ社_レ宣_レニ_レ行_レ列_レ坐_レ奉_レ敷_レアリ_レ舟_レ院
 ノ_レ餘_レ爪_レヤ_レ幼_レ女_レヲ_レ祈_レ宣_レ負_レテ_レ来_レリ_レ内_レ陣_レニ_レ入_レ也_レ祈_レ宣_レ展
 出_レ暫_レ時_レアリ_レテ_レ幼_レ女_レ出_レツ_レ祈_レ宣_レ又_レ負_レテ_レ展_レ出_レス_レ
 同日、夜_レ手_レ了_レス_レ又_レ坂_レ道_レ修_レ所_レキ_レ所_レヨ_レリ_レ祈_レ燒_レ亡_レ
 一 五月朔_レ日_レ日光_レ奉_レ幣_レ使_レ友_レ谷_レ宰相_レ殿_レ江_レ戶_レ卜_レ向_レ高_レ幸_レ
 一 涉_レ湯_レ穢_レ依_レテ_レ五月十七日、奉_レ幣_レ去_レ之_レ

一 同日禁裏ニテ若宮初_レテ御對_レ類_レ内_レ賀_レ儀_レ去_レシ
 一 五月十一日 三_レ幕_レ市_レ十_レ部_レ々_レ但_レ同心
 柘_レ栴_レ文_レ乃_レ乃

此者二系御城内御之花、金_レ或_レ百_レ兩_レ級_レ盜_レ江_レ戶_レヨ_レリ_レ

一 栗田口_レヲ_レ斬_レ罪_レ極_レ門

一 五月十六日 勅_レ依_レテ_レ太_レ秦_レ太_レ子_レ傳_レ禁_レ中_レ被_レ入_レ付_レテ_レ

一 同_レ廿_レ二_レ日 兩_レ院_レ宮_レ様_レ御_レ息_レ所_レ御_レ着_レ幣_レ

一 同_レ廿_レ八_レ日 却_レ依_レテ_レ暖_レ藏_レ親_レ地_レ像_レ禁_レ中_レ被_レ入_レ付_レテ_レ

一 同_レ部_レ美_レ濃_レ寺_レ殿_レ以_レ分_レ知_レ居_レ城_レ泉_レ川_レ岸_レ和_レ田_レ五_レ万_レ三_レ千_レ石

一 云_レ部_レ教_レ馬_レ殿_レ三_レ千_レ石_レ廿_レ一_レ歳

一 家_レ老_レ小_レ倉_レ傳_レ系

一 日_レ畔_レ小_レ倉_レ傳_レ中_レ

一 教_レ了_レ殿_レ四_レ月_レ十_レ日_レ少_レ多_レ及_レ少_レ死_レ去_レシ_レ去_レ教_レ以_レ母_レ儀_レ極_レ以_レ召

仕少蝶と申女所抱心交際... 中女房以是風子之... 心子之故... 母係... 同... 風... 夜... 左... 何... 祝...

自害... 世間... 六月朔日... 社... 竹... 此... 物多... 武... 見... 東... 西... 入... 出...

臣ノ方ニ榎田考ト幸多天上ヲ祭リテ榎田三ノ八軍持ノ
神也幸多天上ノ風来ノ事ヲ祝セリ其節 六月六日國人
大小各祇園寺祭礼ノ事ニアツカシリ別此ノ神ノ枝ヲ
以テ腰ニ枝ニ神璽ニ供奉ス是首途ノ祝事ニ今代
諸社ノ祭礼ニ擡枝ヲ 紙包ニ腰指スモ此ノ餘風ニ
大猷院殿御治世ノ時今迄ハ高院分毎ノ方是所
礼ヲ殿上ニ近代高院衰微ニ依テ其ノ事モ止ニ神事
ニ類日一々日々ニ此神ヲ毎ノ年ノ己辰高ノ初テ
同之ニ也所

一

一

六月四日五ノ道地震餘記甚下ノ事ハ
四月 大坂寺ノ所和火事所經テ燒
同十一日 高ノ寺劫所火消北条寺後寺及仁人夜
足 所用ニ強多ノ所有ニ人シ也此

一

四月十三日朝梨木町和火所所を思及騒動ノ処 候ニ
大兩雷鳴し及、早速移 温

六月十九日 觸

一

栗立山 寺ノ所 以反別拾式所字

右ハ城川芝宮郡大見山山林之立木四并、其後方素ル
廿八日ハ大津古歌文古事役而、高村清人乃是系振帳
付来月二方ハ内 右山林山守親而口方ハ文古役
而ハ札披テ候、命ノ旁人ハ、之節多ク名

一

采四子三百七拾石余 内ニ母存

右ハ古切所死采以浪所交佛入札立ク乃色一考ハ
来ル其考 形立ノ時合由度ハ死、高村清人乃是系
采見他相立此方入札披多ク乃時方了取解去也
一 城川定孫移由候 復入札立ク乃時方了取解去也

之中井^るの包委、系根此付仕振帳字に未^ル其^ノ方
其^レ氏^ノ包委^ニ札^ヲ振^ル方^ニ其^ノ委^任人^ノ其^ノ方^ニ其^ノ委^任人^ノ其^ノ方^ニ其^ノ委^任人^ノ
以上

一 六月十二日祭辰神^ニと祚宣^ヲ入^ル裁^リ之^ルの
祭辰^ノ人^ノ中^ニ神^ノ委^任人^ノ祚宣^ノ属^セ也^ノ修^ス大
補^ト祚宣^ノ下^ニ民^ノ於^テ大^ニ補^ト祚宣^ノ梅^ノ過^リ備^フ後^ニ守^ル片^ノ是^レ
祚宣^ノ多^ク太^ニ系^ニ委^任人^ノ祚宣^ノ委^任人^ノ祚宣^ノ委^任人^ノ祚宣^ノ委^任人^ノ祚宣^ノ委^任人^ノ
神^ノ圖^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ
以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ依^テ不^レ用^ス之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
官^ノ位^ノ職^ノ之^レ放^リ因^リ其^ノ餘^ノ四^ノ人^ノ一^ニ守^ル以^テ宥^ス之^ル人^ノ
官^ノ職^ノ之^レ放^リ因^リ其^ノ餘^ノ四^ノ人^ノ一^ニ守^ル以^テ宥^ス之^ル人^ノ
尚^ニ十二^ニ日^ノ寺^ノ社^ノ奉^リ之^ル人^ノ与^テ七^ノ修^ル因^リ心^ノ以^テ下^ニ大^ニ修^ス之^ル人^ノ

立^テ裁^ス家^ノ一^ニ花^ノ封^シ付^テ宣^ス山^ノ系^ノ守^ル等^ノ被^テ
百^ノ取^リ上^ニ門^ノ戸^ノと^シ之^レ行^フ之^ル人^ノ与^テ七^ノ修^ル因^リ心^ノ以^テ下^ニ大^ニ修^ス之^ル人^ノ
宮^ノ内^ニ被^テ任^ス付^ル之^ル人^ノ以上

一 六月 江戸御殿中^ニ之^レ御^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ

一 六月 江戸御殿中^ニ之^レ御^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ
祚宣^ノ初^ニ方^ニ一^ニ守^ル祚宣^ノ祚宣^ノ以^テ之^ル人^ノ及^テ委^任人^ノ等^ノ

八月十五日石清水放生會系向
 上卿 中院兼大納言通躬卿
 齋院 山本右宰相中將平卿
 辨 桑室右少将藤胤躬長
 次將 所也右中將師 系子躬長

宣命使

傳奏名代

左右多侍尉

敵上上卿

奉行

八月廿二日禁裏御紙

三羽

西村十郎

高砂

土肥左近

宮内

三取右 原部忠重
 井上忠重 小室平重
 友村保八 小谷五郎
 小加加 榊 保七

藤原長房
 三浦 十郎
 十五郎
 比呂四郎

多打十丸
宋女

少打十丸

手打十丸

手打十丸

竹内平七

蝉

佐多六

手打十丸

藤上

中村孫三郎

手打十丸

手打十丸

藤平八

中村孫三郎

手打十丸

手打十丸

竹内平七

唐人柳渡

孫八

手打十丸

手打十丸

梅川

中村孫三郎

手打十丸

手打十丸

藤平八

老武去

山打十丸

手打十丸

手打十丸

自然兵士

井之忠五

手打十丸

手打十丸

内記能
幡五

大股去

中谷平

手打十丸

手打十丸

多打十丸

相打十丸

手打十丸

手打十丸

多打十丸

相打十丸

手打十丸

手打十丸

乱

平八

手打十丸

手打十丸

一先頃江戸

市営中之

立花是障

城

手打十丸

上立、子方至馬と著、川也、上岡早、騎、平八

社、作然、馬、止、皆、是、修、得、る、と、川、出、る、内、著、る

と、見、し、と、重、し、騎、而、尾、立、り、街、成、り、斜、今、三、五

葉、子、下、暫、時、お、休、し、今、一、ふ、と、被、作、出、早、速、と、云

八、馬、少、騎、才、方、三、五、と、云、り、被、作、下、世、多、し

街、衣、着、右、馬、内、多、し、と、云、り、被、作、下、世、多、し

才、方、街、信、新、之、信、了、り、と、云、り、被、作、下、世、多、し

街、馬、何、子、り、と、云、り、名、馬、と、云、り、と、云、り、三、五、元

右、い、と、云、り、作、付、り、と、云、り、櫻、り、と、云、り、新、之、信、と、云、り

之、止、り、と、云、り、或、方、一、と、云、り、と、云、り、馬、と、云、り、と、云、り

一 被作局
 一 母之岳後大石氏...
 一 御代ノ御美尾...
 一 御門主掃...
 一 御代ノ御美尾...

一 御女儀...
 一 付交東殿山...
 一 御代ノ御美尾...
 一 御代ノ御美尾...
 一 御代ノ御美尾...
 一 御代ノ御美尾...

吳水の法とも通の事は姑く、將軍家杯斗
て、秋悲愴を著し奉、所自身の上とど、
御法名々、とんちんちん

八月廿六日口觸

先づ、熱言少謂は流杯板行果はるを、
と今ふれ、おき、由他、
并茶紙、
坊と法教、
右、
以と

去月比、
編美、
仕交、
江戸、

入薬、
山、
去、
所、
以、
七、
法、
と、
御、

一 八月廿七日刑罪者有之

一 子六月十六日入牢 城川町上桂地村 年若

石井中左衛門 年若 権八郎

石若 ぬき川 河村 録 倉中 未 取 多 多 投 下 後 石若 盗 取 以 後 年若 三 村

一 子七月廿九日入牢 城川町西川河村 年若 年若 年若

石若 河村 河村 年若 年若 年若

石若 川 河村 河村 年若 年若 年若 年若 年若 年若

一 子八月甲子入牢 今川町乃登井久所 年若 年若

石若 河村 河村 年若 年若 年若

石若 河村 河村 年若 年若 年若 年若 年若 年若

右三人火罪

一 亥十二月十六日入牢 城川町 河村 車 河所 年若 年若

石若 年若

石若 亥子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子

一 亥十二月十六日入牢 西九条 境内 上 乙子 河所 年若 年若

石若 年若

石若 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子 乙子

一 子三月廿一日入牢 大正 乙子 河所 年若 年若

石若 年若

石若 亥子 亥子 亥子 亥子 亥子 亥子 亥子 亥子 亥子 亥子

右三人火罪

一子七月廿七日入牢

山内下根人六郎伴

久太郎

廿五

此者東國陸下降致所之櫃子之り 其妻所
母之淺筒次郎丸し之付

一子七月廿一日入牢

松原而之六郎伴

廿七

此者宇治所持之櫃子之り 其妻所
母之浅筒次郎丸し之付

一子七月廿一日入牢

利州柳平而之六郎伴

廿七

此者四糸芝秀之刀御持之櫃子之り 其妻所
母之浅筒次郎丸し之付

一子十二月十一日入牢

城川西院村車次所

久之来

廿一

此者西院村下根家次子而太奉村 陪之入
衣敷而之多月次郎丸し之付

一子十二月十一日入牢

和子大村下根 孫在之伴也

急日恒

廿一

此者上三之入所 衣敷又色盗丸し之
母之浅筒次郎丸し之付

一子三月四日入牢

仙光寺返大室而之入所

廿五

此者上三之入所 衣敷又色盗丸し之
母之浅筒次郎丸し之付

一子三月九日入牢

長門玉忌而之入所

一子六月廿八日入牢 寺所十念寺子所 廿五

付老寺の八月廿八日終堂より 京左段の僧より地人を
為し次を以て身

一子四月廿五日入牢

柳子湯頓草師下此所 廿

付老寺大起寺、盗入幕、仙具、雨、盗し付

一子四月廿八日入牢

西陣之町、盗入、廿三

付老寺、方下立、盗入、定七切、雨、備来、二付

穿念く上、盗入、教し付、知又、雨、之
盗入、再記、廿四

一子六月甲子入牢

上京湯籠院、是子九ヤ才、廿四
祇園所、南、廿七

付老寺、村、盗入、由、之、入、初、廿五

一子六月廿九日入牢

江川上段、平、廿六

付老寺、双林寺、盗入、定七切、盗入、之、尺付、之

外、东、布、形、寺、系、付、人、一、廿七

一子六月十八日入牢

寺所十念寺子所 廿七

付老寺、川、所、三、系、倉、考、字、好、品、之、方、子、之、

少、所、之、し、時、部、一、之、系、子、之、梅、由、尸、付、系、之、

右、旅、武、人、西、土、之、之、也、於、此、不、幸、即、人、本、牢

五つ以内進放し老多し 巳上

一 九月朔日 京郊 彦太浦片桐石見寺之上京

和州中京
二万七千余

九月朔日 觸

一 東福寺門亦三之橋掛連付以反三台の制り山太

核心東近江行事者 若東福寺内あるし午らく其
竹田さうおとし方 之方之徳念云

一 合張の支那相傷一りし中刻し 之方之徳念云

半一処早竟古昔に元利也 之方之徳念云 相國大

其之所し 奇今私相傷と云 旋と云 之中方人

之他心同相傷し 之方之徳念云 之方之徳念云

高下と云 高化申 之方之徳念云 之方之徳念云

向後私相傷と云 之方之徳念云 之方之徳念云

皆中法外 之方之徳念云

一 越前守の事 其利所の相傷一半 之方之徳念云

勿論に越前守と云 相傷一半 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

之方之徳念云 之方之徳念云 之方之徳念云

高直に渡しての申す 下下分、糸後中修不近在
上之福急老也 九月、甲、巳之

一 高直寺太閤御寄書 四月、丙、七日、乙、九月、乙、
乙、丙、三、亥、法、人、拜、于、也、い

九月、丁、乙、戸、中、御、寄、書、也

一 所方之太凡、不、此、礼、申、互、之、言、主、亦、分、ト、不、治、年、
在、一、所、元、子、是、人、太、先、之、御、寄、書、之、付、了、了、た、め、の、を、と
偽、り、の、言、と、り、り、と、一、此、礼、申、互、之、元、何、の、を、と、り、り、に
ト、出、之、書、之、り、た、る、糸、ト、亦、名、之、元、太、布、ト、亦、出、之、此、
札、以、之、上、之、と、之、申、之、之、補、修、也、ト、亦、出、之、此、札、
付、之、右、に、之、と、之、申、之、之、考、察、也、あ、る、者、ト、亦、出、之、此、札、
ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、
也、年、の、末、に、其、書、之、後、申、之、了、之、了、之、了、之、了、之、了、之、了、之、

右、一、通、の、福、急、老、之、所、中、高、直、人、別、法、願、利、札、付、

九月、丁、乙、福

一 高直寺、門、前、三、つ、橋、急、重、之、身、来、ト、亦、出、之、此、札、
太、修、本、寺、之、御、寄、書、之、付、了、了、た、め、の、を、と、り、り、に
小、口、門、之、急、老、ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、
其、書、之、後、申、之、了、之、了、之、了、之、了、之、了、之、了、之、

九月、丁、乙、福、呈

所、代、山、中、仁、々、来

一 高直寺、御、寄、書、之、付、了、了、た、め、の、を、と、り、り、に
是、其、之、書、信、を、亦、出、之、志、願、也、ト、亦、出、之、此、札、
亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、ト、亦、出、之、此、札、
念、入、子、進、喜、信、を、亦、出、之、志、願、也、ト、亦、出、之、此、札、
向、後、之、御、寄、書、之、付、了、了、た、め、の、を、と、り、り、に
之、書、之、後、申、之、了、之、了、之、了、之、了、之、了、之、了、之、

子九月 左段所中、所納

一 法皇之人を奉りて奉り以て

一 西尾川原より久松を去る人

一 西尾川原より法皇人並に

一 所人しむは久松西尾川原より

一 合族一ヶ条、右美月戸所中、所納を以て

一 大に過於戸被 所納より高他より及りて申付

一 多世公より所中、下納者也

子九月

西尾川

之より所中

一 合限出入了申付所中

一 始り所納の相より方は此より所納と書

一 判後可也、此より所納上より所納より所納

一 日所、此より所納、二十日、申付、此より所納

一 百幸日、重き、三日、三日、十日

一 右より所納、此より所納、此より所納

一 右より所納、此より所納、此より所納

一 此より所納、此より所納、此より所納

一 此より所納、此より所納、此より所納

一 此より所納、此より所納、此より所納

光

一 所人身所の家、此より所納、此より所納

一 此より所納、此より所納、此より所納

一 此より所納、此より所納、此より所納

右に色来廿四日と記述ありて中し之
可力成之信のこ

子十月

女房

之りて中

今所初入ら原分は平井一所御一區之内此之在御
口知移之行列札多り下

一 高夏山系系 右山御堂を 破る度御内宮牙多し之日

市人移居費 侍り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り

限 齋屋同記ノ如ク 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り

在者 後有し 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り

一 十月十日 明之院 桶 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り

十三四三 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り 之り

大坂表之 八 十日 八 遊 無 崎 御 兼 殺 牛 停 止 幸 於

也 八 河 梅 之 河 朱 下 地 之 幸 院 之 和 之 行

一 十一日 仙 人 之 行 小 系 凡 系 上 系 西 向 之 行

十下 獨

一 小宮山 傳 之 曲 例 十 乃 乃 以 役 局 之 以 修 漢 入 札 之 之

乃 乃 十 乃 乃 中 井 之 水 宅 之 高 乃 乃 清 人 乃 乃 系 根 根 乃

之 相 智 考 也 乃

一 十日 所 乃

一 十九日 尚 正 月 御 延 之 乃

十九日 獨

一 頃 乃

之 乃

名代後代は侍らざる事にして今も河原の侍らざる事
 一層々々たる事徳成侍りてその事その事たる事
 一しその事その事たる事その事その事たる事
 と千しその事たる事その事その事たる事
 おつらふ事其の事

一 寛文三年四月 大令命市河守左衛門

御役 同 林春舟作

夫れ我君使いつくして其の初と後をゆりて其の事
 の後〜〜〜きけくは其の事と〜〜〜侍らざる事
 中野〜〜〜侍らざる事と〜〜〜侍らざる事
 おいふ事〜〜〜侍らざる事と〜〜〜侍らざる事

一 貞享四年二月 春の院守左衛門 伊多子安無代

夫れ神代の子にして其の事その事たる事
 の後おつらふ事その事その事たる事
 其の事その事たる事その事その事たる事
 とおつらふ事その事その事たる事

右の事その事たる事其の事その事たる事
 享保五年十二月廿下 美宮 親王 宣下
 伊佐義舟作

夫れ我由れ其の事その事たる事
 越は其の事その事たる事其の事その事たる事
 人其の事その事たる事其の事その事たる事
 多 三子の事 大黒川流
 多 内村 東山 長良 三條 柏崎

春日新神 鉢木 乱

相々 未度し 勅符 本より 奉祝

江戸御殿中 上意 向後 諸大名 廻々 魂念 拜建

後 攝善斎 造化 望方 あり 所介 こと 互々 あり

江戸御殿中 付 堂之ヨリ 之 御下 向 所 以 奉代

江戸御殿 奉代 あり 又 向後 子 有 たり あり

天子御代 江戸御殿 奉代 あり 奉代 あり 奉代 あり

十一月廿六日 觸

知行 御成 諸大名 此 奉 御 向大 紋 羽 二 定 奉 御

白羽 二 奉 奉 御 紅 奉 御 白 厚 ち 地 奉 御

信 御 中 御 奉 御 紫 條 子 付 奉 御 あり 奉 御 奉 御

今 色 旗 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御

赤毛 纏 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御

右 色 御 内 尚 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御

奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御

奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御 奉 御

了りし入美段の事分 於今病歎ひて有申すらん
法中 法中 了りし事也

十一月廿二日 今度 美定 祝言下 力申上使事
前田段の事分 美定 祝言下 力申上使事

十二月十日 了り

寺社方 了り 口宣 了り

禁裏役人 了り 口宣 了り

所人 了り 禁裏所役 了り

所人 了り 禁裏所役 了り

了り

了り

了り 了り 了り

了り 了り 了り

了り 了り 了り

十二月十日 了り

十二月十日 了り

十二月十日 了り

了り 了り

了り 了り

了り 了り

了り 了り

了り 了り

了り 了り

了り 了り

方新しむ者住仕者於ましに遜し味急き曲きつ
付の世方は中法外支那も弄く本朝も也

十一月月日 四日 行符

一 下田の凄口入りし物さぬ身動難系入或は再破後

おのれ余おしししの取さるる身取也所く先元形を住

中相國に身許も修しに箇聖凌上御書跡彼所行

一 法に紹く身も未熟とゆふ不長形材本未修得 又

屢返りて然ら作ふ身も方角取捨本庭之く不遊真

乃至く其後止して中へ其後

右御書跡少りしより新造本川等より毛の外へ身付

南側身付より南へ不同なる

右へ此世も修しに戸能作付に國倉秘持元二三戸

享保六年廿七歳

一 元日晴天徳國平安年故分所為降着る方大雪

一 三日参拜 院番 御御礼 其年伊賀寺及

正月七日 星

一 所而司候両御奉行候より其言句を御禮表奉ら

一人多し山々者互し其言句及び御礼の言

見候事遠き所初者より其言句を御禮表奉ら

了其御禮了り其言句を御禮表奉ら 所代

正月八日 戸書大

一 正月八日 巳ノ中別江戸屋に候所其所目有例中記裏

分御書跡其是候所其所目有例中記裏と同日大子町

寺所目三丁目新形多分丁寺所目移転丁寺丁目同
形乃今形包差度少所迄返所、有例二丁目分多移
上之文分林本所並所目分七所目と一様少移所門出之
所も少何形多分所寺丁目二丁目移転所今出三丁
下移所寺丁目分少丁女有移所寺丁目中移度小
河有例お分所寺丁目少丁女梅所形乃寺丁目少移丁
寺丁目少丁女移所丁一丁女 照後丁一丁目少丁女
所寺丁目形乃分有度少移所迄返所丁移多分此
本所是是丁移所柳町竹町寺丁目少丁女寺分東
河有例一有移所寺丁目銀河河花包差新形出
依寺移伊子寺分有移 燒寺分 飯使く有移燒寺分八
河移寺丁目分三丁目と 燒寺所目八移り寺丁目少移
例 移所和分少移 燒寺東移所 寺分所 寺丁目同分

三所目とせや付移所移燒口福分社や付移所寺分
六丁堀寺丁目分五丁目と裏也寺所 手伏所日人
所山名中移所燒寺分東移と例一寺移所やり此
移所向川口所 有移所とや付 西ノ町刻とていふ火
こより山寺寺所三井寺分不令所川移所少移燒
付く九橋寺寺所移 長井寺分移ノ山也此矣寺分寺寺
寺分極月寺分 水戸寺分寺 中移移任く作出く寺分寺
正月十七日所 有移所山所道 有移 寺分 寺分
定之移所後寺分有移移 寺分 寺分 寺分
徒居張信作又く寺分 寺分 寺分
寺分正月寺分 所移法 長者寺分 寺分 寺分
正月十八日 舞所見 西鶴庵丁 寺分
正月十九日 形中和門院掃所一園忌 寺分 寺分

三 御法受アリ 依之三 継テモ 昭示被行之

五月十八日 朔

一 改川字 御法 役長 色 形 造入 札 立 一 万 明 丁 九 分
四 廿 丁 三 中 井 一 水 宅 一 形 形 法 人 一 年 一 年 根 根 根 形
仕 換 此 字 五 口 廿 丁 一 根 根 根 根 札 形 万 分 一 年
二 相 解 者 也

一 杉 平 何 等 方 之 来 月 所 欠 小 府 一 付 多 如 一 分 備 及 中
石 脚 未 持 初 一 番 一 里 長 用 一 付 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁
寺 法 所 人 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁 一 丁

大和國 惣知行高ノ免 高田月改

一 大和高合 四 於 五 万 九 千 三 百 八 十 石 六 斗 五 升 四 合 六 勺

領主 六十八人 内 代友 八人 寺社 凡
右之内

三万 七千 四百 五 十 石 七 斗 七 升 七 合 中 坊 長 寺 傳

二万 九千 七 百 七 十 石 八 斗 八 升 八 合 所 代 友 少 地 再 方 方

一 万 九 千 九 十 石 七 斗 九 升 二 合 紀 伊 中 仰 之 殿 二 修 殿

一 万 八 千 八 十 石 七 斗 七 升 七 合 本 多 内 記

四 万 石 同 八 節 之 末

三 万 七 千 四 百 廿 二 石 八 斗 七 升 七 合 齋 堂 大 寺 寺 氏

三 万 千 七 百 三 十 七 石 四 斗 七 升 七 合 儀 田 出 寺 寺 寺

二 万 四 千 九 百 三 十 七 石 六 斗 七 升 七 合 榑 村 出 相 寺

一 万 三 千 七 百 七 十 石 七 斗 七 升 七 合 幸 小 修 理 亮

七 千 九 百 一 十 七 石 七 斗 七 升 七 合 片 桐 寺 寺 寺

七 千 八 百 五 十 七 石 六 斗 八 升 七 合 儀 田 修 寺 寺
同 右 寺 寺 依

七斗七石 三斗一石
三斗五石 三斗一石 九斗三斗九石
三斗三石 七斗五石 七斗九石
五斗石
四斗九石 九斗八石 五斗七斗九石
四斗九斗 八斗五斗 三斗 三斗
三斗七斗 五斗 七斗九斗
三斗七斗 九斗 七斗九斗
三斗九斗 九斗 九斗
二斗五斗 五斗 三斗
三斗五石 三斗 七斗九石
三斗五石 三斗 三斗

神保乃系
片桐石
柳牛内膳
手和石
水野石
杉年石
山口 七斗八
長崎長
山口 七斗
石河 七斗
少海 七斗
多賀 七斗

二千石
千九百九十九石 五斗
九斗 七斗 三石 八斗 七斗 八斗
千九百七斗 三石 八斗 八斗
千九百七斗 三石 七斗 七斗
千五斗 石
千四斗 九斗 九斗 九斗 三斗 八斗
千四斗 八斗 三斗 七斗 七斗
千四斗 八斗 三斗
千三石 七斗 七斗
千石 八斗 七斗 七斗
千石 七斗 七斗

赤山 七斗
赤井 七斗
石田 七斗
少海 七斗
金田 七斗
富山 七斗
片桐 七斗
根来 七斗
堀内 七斗
少海 七斗
依若 七斗
若若 七斗

千石 五斗 九斗 五斗

千石

千石

九斗

七斗

六斗

五斗

千石

赤井 五斗

三斗

二斗

一斗

五斗

四斗

三斗

五斗

六斗

七斗

八斗

九斗

一斗

二斗

三斗

中井 五斗

赤田 五斗

内田 五斗

同 五斗

今 五斗

大倉 五斗

寺 五斗

新 五斗

一 正月八日江戸より書付申上り申す
 是後所々下目新及はは未定依り来定々相大
 大名御旗之旨定奉り申上り 有八下論 申上り相大
 内務正井保持親政相年相承寺博田下三節
 中八下論 相年りんるる相母持寺申上り申上り相承
 小侯之唐寺門口十節有本村吉良相神尾田中相
 伊豆寺若所申上り 口の親負保母申上り
 是等の約 申上り申上り申上り
 無事也 申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 之申上り申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 幸し申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 後大丈五相上り相相申上り 申上り申上り申上り申上り
 太川之序申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り

 云也之系博田十下 相承申上り 申上り申上り申上り申上り
 有る 申上り申上り申上り申上り 山久之系 申上り申上り
 々幸々所 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 河形八十下所 相承申上り 申上り申上り申上り申上り
 相承社大相申上り相承申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十二下 首申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 相承申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十三下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十四下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十五下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十六下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十七下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十八下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同十九下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十一下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十二下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十三下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十四下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十五下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十六下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十七下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十八下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同二十九下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り
 一 同三十下 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り 申上り申上り申上り申上り

中ノ来ル廿八日... 御所寄合也... 入

二月朔日... 御所寄合也... 出火

大平... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

所余... 御所寄合也... 御所寄合也

二月... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

御所寄合也... 御所寄合也... 御所寄合也

認動... 北罪... 才依... 此者... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

此者... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

合... 人... 内... 才... 北... 罪...

此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才... 此... 法... 亦... 於... 支... 与... 以... 西... 才...

純佛身 三十日...
...の...
...の...

以之

一 二月九日午...
...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

三月廿七日
三月廿八日
三月廿九日

役人

外科

ハア...
...の...
...の...

大圓洞...
...の...
...の...

一 廿二日 正月十八日 禁裏舞 所見

振銚 三節

○ 萬歳 本

...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

○ 尺喜 本

...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

○ 音 利 石

...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

○ 後 頭

...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

○ 還 城 本

...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

○ 本 平 本

...の...
...の...
...の...
...の...
...の...

○ 狗鉞

唐庭 孟村 彦雄 孟雄

○ 央宮采

近光 高忠 近宣 后嗣

○ 登天牛

忠孝 孟傑 孟雄

○ 中孝乐

近光 近壽 近宣 近信

○ 林致

彦房 孟村 孟傑 孟雄

○ 後王

近任 孟傑 孟雄

○ 納簇利

彦雄 孟傑 孟雄

退出

長慶子

一 二月九日

兼秋門院所一國是 承嗣等之法律

奉行

日也 阿久大女 孟宗 孫丸

着座

之我 大帥之令 孟宗 孫丸

殿上人

多丁之棟之 堀乃全形依之 孟宗 孫丸

一 四月十日

着座

彦雄 大兩之令 彦宗 中帥之令 烏丸宰相之

殿上人

唐林助之令 彦宗 中帥之令 彦宗 孫丸

同般每院之法律

奉行 小川防城 古中 彦雄 孫丸

着座

殿上人

一 二月五日 春日御神事 彦宗 而於八倉向

勅使

法司等 中帥言 治彦 卿

年

小川防城 古中 彦雄 孫丸

一 六月廿七日 同山門大會 被行之 孟宗 彦宗 孫丸

千年忌 被行之 孟宗 彦宗 孫丸

奉行 日也 西丸 彦宗 孫丸

此所御 勤役之 卿 六月二日 登山 彦宗 孫丸

所御 勤役之 卿 彦宗 孫丸

大正十三年 二月 彦宗 孫丸

二月十日 松平伊勢守左近 江戸御奉行 松平功徳
付下り 松平御奉行 江戸御奉行

一方、松平裏 渡中御奉行 出方 二条所 減量 乳元
一方、松平御奉行 出方 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行
付下り 二条所 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

二月十日 夜流罪者 江戸御奉行

加茂神也 亥夜流罪者 梅江 備後守 江戸御奉行
右三人 去り 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行
依り 六月 比因 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

同属地 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行
同属地 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行
同属地 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

右 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

此 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行
女 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

右 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

二月十日 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行 江戸御奉行

二月十一日 太平伊勢守左 足 江戸御奉行 御功飲
付下 御飯 所 御奉行 御奉行

一方 禁裏 院中 御奉行 御奉行 二条所 御奉行 御奉行

二月十一日 夜 流罪者 有之 上

加茂神 夜 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

右三人 去 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

二月十一日 此 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

同 御奉行 御奉行 御奉行 御奉行

一 中務卿地之務 松村所記

松平大御方

一 御奉行門外之志 御奉行

御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

右門外御奉行 御奉行所記

御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

一 右門外御奉行 御奉行所記

右門外御奉行 御奉行所記

右行代支下平古地 一丁引之及

之文一代勝持常...

沙世者の成夫...

右の世を引保...

別二由て法...

元元と云...

二月七日 松平...

四月十日 戸...

只と云...

四月十日...

二月十三日...

...

...

...

...

長喜寺代 捨人四村 之代 照治

山智 寺治 月見 村尾

南法寺 宣原 老馬 川至橋

次之 橋川一因ノ

(三月十日) 写本 方端云原

一 去儿矣 〇 宛親人人馬津ノ用ヲ被知リ 今世ニ播

而私殿ノお色ヲ 〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

〇 宛親人ノ入用知リ 〇 宛親人ノ入用知リ

延喜寺代 橋人四村 之代 照治

山智 香治 月先 村尾

南河守子官原 老馬 川至橋

二月廿七日 橋川一因ノ 大久方ニシテ作匠トシテ

去ル妻ノ死親人人馬河ノ用テ被テ今此ニ播
而和彼ノお色ノ如ク長江ノ下ニ南河守ノ子ノ
ノ養子妻ノ御供也村ノ書ノ村ノ長河守ノ
石段川ノ下ニ在親親人河ノ用テ今此ニ播
書お色ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
市ノ浦役お色ノ村ノ書ノ村ノ長河守ノ
ノ下ニ在親親人河ノ用テ今此ニ播

お色ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
月ノ下ニ在親親人河ノ用テ今此ニ播

御色ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
書ノ下ニ在親親人河ノ用テ今此ニ播

去妻ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
又此妻ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播

三月朔ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
昨夜ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播

同三月ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
春巻寺ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播

同八月ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
華山福徳寺ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播

同八月ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播
華山福徳寺ノ如ク親人河ノ用テ今此ニ播

一 同以ヨリ山科室也焼付物用借為九月十日 宣也
 上之七なる幸心ヨリ付下り中 九所用帳之 四古寺ノ戒名
 三月ノヨリ 宣也

一 美濃寺言遷去之付之 焼付物 同後十日之 焼付物停止
 一 今中 焼付物 之 焼付物 止也 以也

一 同以ヨリ 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也
 三月三日午ノ上列に下 神田之何 三丁目迄 宣也

一 同以ヨリ 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也
 三月三日午ノ上列に下 神田之何 三丁目迄 宣也

一 同以ヨリ 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也
 三月三日午ノ上列に下 神田之何 三丁目迄 宣也

一 同以ヨリ 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也 宣也
 三月三日午ノ上列に下 神田之何 三丁目迄 宣也

○用... 之... 尤念入... 山...

一 彦敷... 他... 坊... 右... 三月廿七日...

一 三月廿七日... 三月十日... 彦敷... 坊... 右... 三月廿七日...

一 榜門一回ノ大名... 二月... 三月...

一 三月廿七日... 三月...

一 三月廿七日... 三月...

○用... 之雙... 山...

一 彦助... 他... 坊... 右...

一 三月廿七日... 三月十日... 彦助...

一 榜門... 所... 坂...

一 榜門... 年... 新... 坊...

一 三月... 三月... 三月... 三月...

無乃誤 祝言

一 四月九日卯七ツ時 由沙路過尾田所 元丁東側 手標至
早津(三ツ)手(心)標(二ツ)也

一 當年日光例幣使 山本宰相云尹邸

一 苗子葵 糸庭馬使 花園少将実廣於此

一 四月九日 土如寺下也 白旗あり 十ツ日 終久

一 丹羽正徳 江戸台と系苗子台 美内山(和茶) 此(人)花

一 代友(高) 案内と云々 由(深)山(和茶) 此(人)和茶

一 六十余 行(三ツ)手(心)標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 山(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 系(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 廿乃(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 今度(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

上
本契(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

三月 十日 終久

一 朱二千三百石 案内 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 太(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 奉(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 仰(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 子(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 太(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 明(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 此(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

一 如(和茶) 此(人)和茶 終久 標(二ツ)也 終久 標(二ツ)也

四月八日

一 米五千石余 去、日、身、日、何、と、持、り、
 右、八、右、及、口、能、米、此、所、長、所、入、札、を、
 来、九、十、字、の、額、を、送、り、九、八、の、所、法、人、の、
 相、三、十、字、の、入、札、村、を、
 四月十二日 燈籠、沙、院、法、を、所、所、
 其、つ、と、之、物、を、所、奉、加、初、化、之、
 勅、件、

四月、
 一 信、令、出、入、出、取、扱、之、
 相、
 一 信、令、出、入、出、取、扱、之、
 相、

物中、
 一 法、同、
 也、
 右、
 此、
 以、
 或、

一 御、
 其、
 内、

四月八日

一 米上石余 亥ノヨリ身月 何と揚ノ

右ハ古及口宛米以病者相入札多ク

来ルナリ 宛已送之宛ハ宛宛法人ノヨリ米見石

相立ナリ 入札村多クナリ 此方ニテ五石老也 以テ

一 四月十二日 燈籠沙汰院、法台所公限ノ及所寄附

其ノト、寄物支、所奉加初化之等 勅件

四月四日 信令ノ書身之与

一 惣ノ印令之ヨリ 所寄之書身之与 法人新也

相立ナリ 所中同登中仲万 旋ノ宛之也 主張

一 信令出入 出取扱之 相對ニテ作付ハ未也 御 令

相立ナリ

一 所寄新等ノ四 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

物中賞小高人 九川ノヨリ他ニ付 此ノヨリ 一ノ節

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

一 法同登ノヨリ 世ノヨリ 法同登ノ新詔ノ 同登ハ、法

ら作付申進奉の如く、申付の書付、申付の相封と
上作付の如く、申付の書付、申付の相封と
同色丸の如く、申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と

一 先叙の如く、申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と

一 席令候方、申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と
申付の書付、申付の相封と

申す二月氏し以取とありて書き
たるにふり同し各并言只れ以しと多て
行とりし世に一候に以^救し

享^任ちのう^子十月廿七

法^同也

^{生次連官}戸^中御^觸

一 上月の旬 甲立天手^{戸中}御觸とせしは
被^作行^けを^行言^しし 甲太り人^一印^行を^為し

四月十^七御觸

一 乾字令^乙御^触し^貴存^し書^の限^を去^り書^二印^を
用^すし^管し^知今^心五^日し^為と^為す^心也^同

一 玉^串之^老幼^遠以^左大^く也^は也^之也^也也^也也^也也^也
急^至川^者下^し也^也也^也也^也也^也也^也
糸^是又^こも^も也^也也^也也^也也^也也^也
今^海船^定水^中船^之一^也也^也也^也也^也也^也
停^止し^義し^是心^を也^也也^也也^也也^也也^也

右^御書^付に^戸也^也也^也也^也也^也也^也也^也
犯^し也^も也^も也^も也^も也^も也^も也^も也^も也^も
御^考也

四月廿^七御觸

一 昇^學院^官東^北佛^三行^明法^二言^と也^也也^也也^也也^也
法^中法^也也^也也^也也^也也^也也^也也^也

中平二日氏し以取らぬ之を...

享保七年十月廿七日

法回局下

四月九日江戸中津筋

一 五月三日甲立両手度とせ...

四月十日吉福

一 乾字令に用し...

一

玉束一之老幼...

一 一海深宝永中...

停止し...

右一即書付...

四月十日福

一 累輩院官...

一 甲子年院宮慶祝御飲十三歳 東山帝皇女

一 去秋分御出幸高田四月十七日薨去世多々西寺に葬礼
一 御宿安海寺令御子名無し一付御宿他後寺令字
是歳より中野之門籍より也

御宿安海寺 忠虎信州高橋城之三方二千石
御宿他後寺 嘉永河御宿行 以名行 千石

四月 江戸所中御宿

一 所中御宿御出令亦多し時ハリ今より所中御宿
并之、亦多しハリ今より所中御宿
一 名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿
之より、了申御宿、名も奥判し、了申御宿
他し名も所御宿、了申御宿、名も奥判し、了申御宿
五名も所御宿、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 申不馳キ 兼光ノ名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 付之積座より、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 あり名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 あり名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 あり名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 あり名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

一 あり名も奥判し、了申御宿、名も奥判し、了申御宿

来世存し終る迄忍口 亦孤法人存るに由るなり
 聖徳太子礼佛等事に由るに世に於て亦新也 以て
 一 四十六年 京所出帝行沙也等前古名上京 拾
 四十九年 相平民ア大崩は河端同依後方名以上云 拾
 一 一戸所中、尚五月廿日甲乙卯年を以て人形如し
 尸を以て清く也 律に依りて凡高人等多し 任達迄
 新矣 何也 祓方 因名 苗の以て之に成す 今停止
 多岐力 律に依る 以て
 一 酒大寺 市内所之 所至新 遊云 十全寺、只善礼
 細川御中 寺名も亦老長等有り 三五十年之 今復 一戸
 清行等 御用之存る 一戸向 宗の寺名好富寺
 廿日朔日 卯
 一 沙也其等事、亦礼り終る 一云

一 七日所礼 九日法寺社方 十一日 所礼但地役元

兼、不礼 何事い面、大、日辰 終五ツ、四ツ時迄
 し内、不礼 以て、ト、約り等

三月廿日 井作 掃部頭 在 京 於 中 何 等
 五、不、等、以、在、所、出、所、考、格、之、以、作、初、也

一 八千石 唐系 系統
 大、不、殿、等、考、不、何、終、付、知、以、後、等、以、何、等

中老 役 法 村 角 末 三、五、等 唐系 入 勲 終 以 律
 付 以 地 角 末 三、五、等 三千石

中老 唐 唐系 考、以、終、唐系 考、以、終、三千石

千石 他 唐系 考、以、終、唐系 考、以、終、三千石
 又三千石 唐系 考、以、終、唐系 考、以、終、三千石

三千石

三千五百石

父千五百石

子及孫才之姓算

三浦内儀

子及孫才

三浦内儀

子及孫才

三浦内儀

右主人因門ら作分し也

一 子及孫知少し子及人老し子及親教文彦系由是なる

方、川、河、舟、等、以、計、分、ら、作、分、し、由、是、なる

者、其、人、計、分、し、由、是、なる、由、是、なる

二 子及親來知り、其、孫、人、余、を、内、而、之、る

八、人、計、分、し、由、是、なる、男、女、又、老、し、由、是、なる

能、信、人、し、也

右、由、是、なる、由、是、なる、由、是、なる

